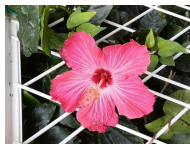


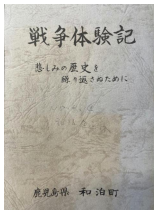
『風は南から』

令和7年度 校長室便り
(7月25日)(第9号)



「和泊町戦争体験記」を読んで

1学期の終業式で話しましたが、今年は戦後80年ということで、沖永良部島の戦争について調べるために図書館へ行き、この本と出会いました。手に取り2・3ページを開いて衝撃を受けました。そこには、鹿児島市松元とみ子と書いてありました。松元とみ子さんは、私の妻の叔母で私もよく知っている遠い親戚になります。私は、まさに導かれるように図書館へ行きこの本を手に取りました。多くの方々の書かれた手記を読むと、当時の生活や戦況が如実にわかります。



- ・米軍機の攻撃で輸送船が沈没し、受験(甲南高校・大島高校)のために乗船していた子どもたちが亡くなったこと。
- ・沖永良部島の男性の多くは、徳之島の飛行場建設に徴用されたこと。
- ・昭和19年頃から米軍機の攻撃が激しくなり、爆弾や機銃掃射で多くの島民が殺されたこと。
- ・煙を立てると狙われることから、月夜に出て畑仕事に精を出したこと。
- ・米軍機の攻撃に備えて鍾乳洞や暗川で生活したこと。
- ・特攻機が不時着した兵士を連れ帰り看病したこと。
- ・米軍が上陸した場合、町民は瀬名のアミーゴに集結することになっており、戦いに備えて女性たちは保存食を作っていたこと。
- ・子どもにとって何よりつらいことは勉強できないこと。そして、防空壕や戦車壕、弾薬壕を掘られ、竹槍訓練など人を殺す訓練をされるのが一番つらかったと書いてありました。

他にも、子どもが生まれても夫に顔を見せられない女性のつらい思いや機銃掃射で殺された方々の生々しい状況も克明に記されています。男手を戦争に取られ、戦後の島を支えたのは、子どもや女性、お年寄りたちだったことがよくわかりました。8月6・9・15日は戦争に関する日です。また、世界の各地で今も戦争や紛争が続いています。今年の夏は戦後80年に合わせて特集が組まれると思いますので、ぜひ関心を持っていろいろなことを考えてみてください。

3年生「二輪車安全運転講習会」



7月18日(金)午後2時より沖永良部自動車学校にて沖永良部警察署、沖永良部交通安全協会のご協力で、3年生対象の「二輪車安全運転講習会」が行われました。暑い中ではありましたが、3年生は3つの班に分かれて、実技講習・DVD講習・車両点検を受けました。改めて自分の運転を振り返り、学ぶことが多かったのではないのでしょうか。また、最近先生方から指導を受ける生徒が増えている気がします。夏休みは出かける機会が増えますので、交通ルールを遵守し、今まで以上に安全運転に心がけてください。

3年3組 墨絵教室



世界で活躍する墨絵家の安保真(あんぼまこと)さんが、沖永良部島を訪問されているということで、和泊町議会議長の中村様からご紹介があり、7月16日(水)5・6限目の3年3組の書道の時間に、墨絵教室を開いてもらいました。

WBC(野球)で監督をされた栗山監督が着ていたTシャツのフクロウの絵は、安保さんの作品のようです。絵の描き方は、偶然コーヒーをこぼして思いつき、安保さん自身が考案され、非常に独特なものでした。筆に水をつけて、紙の上に水で線を書き、その上に墨を垂らして余分な水分を布で拭き取るという作業を繰り返すことで、柔らかいタッチの絵が完成していききました。まさに青天の霹靂でした。生徒たちは飲み込みが早くすぐに慣れて楽しみながらフクロウの絵を描いていました。安保さんは、わざわざ北海道から訪問されたそうで、今回生徒と交流ができてよかったと感想を述べていただきました。墨絵を学ぶ貴重な機会をいただき、本当にありがとうございました。

県大会・全国大会壮行会



7月18日(金)1学期終業式の前に、県大会に出場する吹奏楽部、並びに全国大会に出場するエイサー部、陸上競技部、福山玄太さんの壮行会が行われました。

吹奏楽部は、7月27日(日)から行われる鹿児島県吹奏楽コンクールに、エイサー部は7月28日(月)から香川県丸亀市で行われる全国総文祭・芸能部門に県代表として出場します(9年連続)。同じく、福山玄太さんも、7月29日(火)から香川県宇多津町で行われる全国総文祭・弁論部門に出場します(弁論部の出場は3年連続)。そして、福龍太郎さんは、男子砲丸投げで7月25日(金)から広島県で行われるインターハイに出場します。全国大会に3つの部門で出場できることは、本当に名誉なことです。

壮行会では、それぞれの代表者が大会にかけの思いを語りました。3年生にとっては最後の大会になります。悔いの残らないように日頃の成果を十二分に発揮してきてください。全校生徒・職員一同、そして島民一同皆さんの健闘を祈っています。

「鶴丸高校悠学講座」に向けて出発



毎年、鶴丸高校で行われる夏季課外「悠学講座」に1年生の希望者が参加しています。これは旅費の一部を「冲高教育振興事業」から補助していただいで実施できる企画になります。

今年は、1年生の4名が参加することになり、7月22日(火)に安楽先生の引率のもと1便で出発しました。今年は、22日に志学館大学を訪問、23日に午前中に鶴丸高校の悠学講座を受講、午後から北九州予備校で自習体験をして、船で帰島することになっています。物怖じせずに積極的に参加して、多くのものを吸収して帰ってきてください。